

# 坂井市議会だより



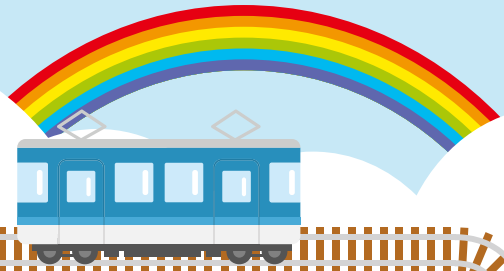
坂井市

第44号  
2017.5

3月定例会

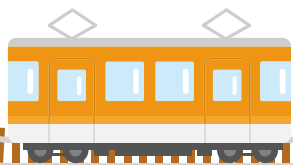


太郎丸エンゼルランド駅



西春江ハートピア駅

西長田  
ゆりの里駅



下兵庫こうふく駅

大関駅



表紙: えち鉄駅名変更セレモニーの様子

## 主な内容

当初予算概要	2~3	一般質問	12~17
予算特別委員会	4~5	一般質問・本庁舎整備特別委員会視察報告	17
補正予算概要・広域連合・一部事務組合報告	6	定例会審議結果	18
常任委員会報告	7~9	議会報告会報告	19
代表質問	10~11	傍聴受付・お知らせ	20



加戸小学校 6年

岩城 奏翔さんの作品です。

「坂井市議会だより」  
の題字は、



「笑顔で住みたくなるまちづくり」の実現を目指し

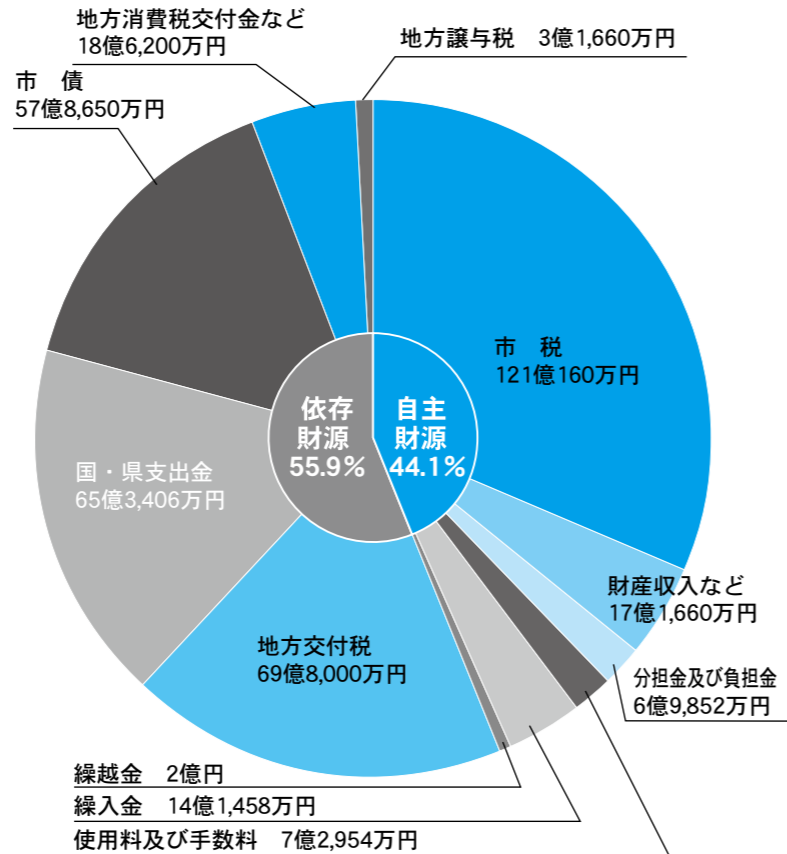
坂井市の花・木・鳥  
ユリ・サクラ・カモメ

# 平成29年度当初予算

総額602億9,293万円 (前年比 △4.9%)

【一般会計の内訳】

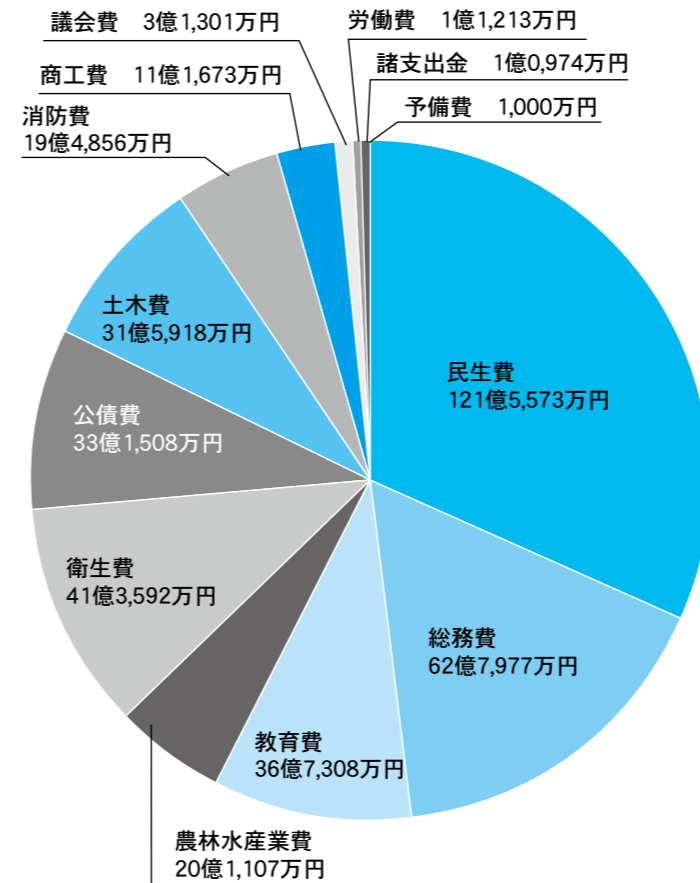
歳入



平成29年度予算は、持続可能で堅実な財政運営を図るため、さらなる選択と集中による事業の重点化を図りながら、「後期総合計画」や「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」など、根幹となる市の計画を着実に推進する予算編成となっています。

歳出

【市の予算規模】



(万円未満四捨五入)

会計	予算額	前年度比較
一般会計	383億4,000万円	△6.3%
国民健康保険特別会計	98億7,030万円	△1.1%
後期高齢者医療特別会計	8億8,344万円	8.9%
水道事業会計	28億2,565万円	0.6%
公共下水道事業会計	58億2,078万円	△6.8%
農業集落排水事業会計	4,705万円	△5.8%
病院事業会計	25億571万円	△1.8%
<b>総計</b>	<b>602億9,293万円</b>	<b>△4.9%</b>

## 平成29年度 注目の事業!



**議員 【新幹線対策事業】**  
事業対策工事費や補助金の内容は。

**市**  
工事予定としては、市道側溝改良や公園施設の改良、市道拡幅工事の実施など。補助金については、地元振興策としての農道舗装や排水の施設の整備、また集会施設改修に伴う補助金を交付する予定である。

**議員 【資源(古紙類等)回収奨励金】**  
資源回収奨励金の内容は。

**市**  
段ボール、雑誌、新聞回収を見込んでおり、団体に対して1kg当たり4.5円、業者に対しては、1円の奨励金を交付。また、雑がみ分別を広く浸透、習慣化できるよう、雑がみに関して、3年間に限り奨励金を1kg当たり10円に引き上げる。



※雑がみ…新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙。

**議員 【幼保園等管理運営事業】**  
春江東保育園とゆり保育園に第1希望で入園できない子どもが多い状況を、どう解消するのか。

**市**  
人口増減の予測を再度見直したうえで、施設の規模拡大も検討していく。民間の春江ゆり保育園にも、保育士確保による受入れ拡大をお願いしている。

### 将来にわたる財政運用を市長に問う!

**議員**  
合併特例債の執行率がかなり大きい。将来的な福祉の充実、教育予算も含めて想定するのであれば、今の財政運用は、かなりハード面に比重をかけすぎている。財政上の見通しが危ういのではないかと。

**市長**  
将来を担う子どもたちの安全、安心を考えると、学校の耐震や改修など、どうしてもやらないといけないことをやってきた。コミュニティセンターについても同様。合併特例債の発行期限が終了する平成32年以降は、厳しくなると思うが、今、やらないといけないことは、合併特例債を使った方がいい選択だと思う。

**議員 【三国病院:地域包括ケア病床導入サポート委託事業】**  
地域包括ケア病床は、何床計画して、導入時期はいつを目指しているのか。

**市**  
4階病棟全床の55床を予定しており、導入時期については、早ければ平成29年6月1日を予定している。

**議員 【三国病院事業工事請負費】**  
外来情報ソリューション設置の概要は。

**市**  
外来診療の順番状況や病院からのお知らせ情報などをモニターで表示して、待っている患者の不安を解消したり、名前をフルネームで呼ばれることによる個人情報流失防止などを目的とするもので、稼働は平成29年8月のお盆明けを予定している。

**議員 【小学校管理事業・中学校管理事業】**  
各学校でのパソコンやタブレット配置は、学校の生徒、児童数に合わせて、バランスよく配分されているのか。

**市**  
パソコンについては、1クラス分の児童・生徒が、ほぼ一人1台使用できる台数が整備されている。また、タブレット端末については、学校の要望を聞きながら、予算の範囲内で整備している。

## 予算の活かし方を審議

# 予算特別委員会

～2月22日・23日・24日、3月21日開催～



## 主な質疑と答弁

**議員 【軽自動車税】**  
軽自動車の販売が激減していると聞けが、増収を見込んでよいのか。

**市**  
全国的に軽自動車販売台数は、減少しているが、坂井市の軽四輪自動車課税台数は年々増えていることから、減収はないと見込んでいる。

**議員 【有害鳥獣捕獲事業】**  
これまでの推移を見て、課題や今後の対策が新年度予算の中で新たに盛り込まれているのか。

**市**  
新たな地区でイノシシの出没などがあり、鳥獣害対策協議会を通じて、新たな対策として、県に被害防止柵設置などの要望をしている。

**議員 【農山漁村活性化プロジェクト支援事業】**  
ゆりの里公園再整備について、事業費が当初の見込みより引き上げられることになったのは、どこに起因するのか。

**市**  
社会情勢による建設資材などの高騰、地盤沈下などでへこんだインターロッキングの舗装、直売所の売り場面積の拡大、せせらぎ水路などの感電防止を考慮した光ファイバー採用による増などが主な要因である。

**議員 【津波避難計画マニュアル作成委託】**  
地域防災計画の中に避難計画があるが、なぜ津波避難計画マニュアルを作成することになったのか。

**市**  
地震による津波発生直後から津波が終息するまでの間、住民の生命、身体の安全を確保するために策定するもので、より実践的な避難マニュアルということで今回作成したい。

**議員 【補助金全般】**  
補助金等合理化委員会からの提言書について、今後どのように対応していくのか。

**市**  
平成29年度に、全ての補助金について内部検証作業を行い、その上で見直しが必要と判断される補助金は、補助事業者などと調整を行い、平成30年度予算に反映していきたい。

**議員 【えちぜん鉄道沿線ブランド化事業】**  
えちぜん鉄道の駅名が変更される西春江駅、西長田駅などの利用環境整備、駅舎整備についての考えは。



**市**  
市内9駅において、トイレ設置やバリアフリー整備がされていないところもあるので、地元や利用客ニーズも把握し、財源のことも勘案しながら、順次整備していきたい。

# 総務常任委員会報告

## 主な質疑応答

### 総務部

- 問 交流ホールを利用している利用者負担は、具体的にどのようになる見通しか。
- 答 料金設定が低かったところは、今回の改定により上がるところはある。コストについては、施設全体のコストをスペースごとの面積で案分している。
- 問 中国嘉興市との交流に関して、今後も相手の出方を待つこととなるのか。
- 答 平成29年度はそういう形をとり、その後、今後の方向性については、具体的に考えていく。
- 問 ホームページについて広告バナーがないので、少しでも多く広告を掲載できるよう、広告代理店を使ってはどうか。
- 答 近隣市町村の導入実績や、メリット、デメリットなどを研究して検討したい。
- 問 高齢者の運転免許返納について、コミュニティバス生涯無料などの検討は、されていないのか。
- 答 返納数は現在117件で、例年の2倍以上となってきた。生涯無料なども含め検討していきたい。

### 総合政策部

- 問 JR丸岡駅のトイレを洋式化できないか。
- 答 女性用は、和式と洋式が1個ずつあるが、男性用についても洋式化に向けて前向きに検討していく。
- 問 結婚サポート事業でのセミナー開催とはどのような内容か。
- 答 高校生対象のセミナーで、将来の大学進学・結婚など自分の将来設計を考えるセミナーを開催する。
- 問 広域圏の電算共同利用について、独立して行う考えはないか。
- 答 平成28年度に更新して、時期は平成33年度までであるが、平成29年度から平成30年度にかけて、方向性を決めていく。
- 問 これから10年のまちづくり協議会のあり方をどのように考えているか。

答 地元企業を含め、各種団体との連携促進が必要であるとする。また女性の参画など、地域のさらなる掘り起こしも必要であり、コミュニティセンターの役割も交流の場として活用されることにより、増すものとする。

### 財務部

- 問 法人住民税の税率引き下げによる収入減の影響はどうか。
- 答 地方法人税の引き下げ分を国税化し、その分が全額交付税で分配されるため影響はない。
- 問 債権回収事業におけるファイナンシャルプランナー活用について相談時にどのような解決の仕方を図っていくのか。
- 答 ファイナンシャルプランナーを介して3者懇談をしながら、生活の中に密着して家計を改善していけるようにしたい。
- 問 入湯税が600万円減収しているが、今後の対応をどう考えているか。
- 答 指定管理者のさまざまな事業の展開やお客を増やすような方策を指導するようにしており、現状維持あるいはそれ以上の増収になるよう指導していく。
- 問 公共施設総合管理計画について、4つの町の保有する公共施設はどれくらいか。
- 答 平成27年度末の施設は、三国町が93施設、丸岡町が89施設、春江町が50施設、坂井町が42施設である。今後は合併特例債の発行期限となっている平成32年までについては、再編などにより、おおよそ10施設ぐらい減る予定である。



▲福井港（委員会視察地）

# 平成28年度 一般会計 3月補正予算概要

補正額 **△7億269万円**（補正後の額 416億4,165万円）

## 主な事業

- ◆ **嶺北消防組合負担金** **△6,060万円**  
化学消防ポンプ車購入費の確定および嶺北丸岡消防署建築工事・監理委託費確定による負担金の減額。
- ◆ **地方創生推進事業** **5,000万円**  
三国湊地区にある空き家を「アーバンデザインセンター坂井」として整備し、坂井市全域を対象とする空き家を利活用した移住・定住対策などに取り組む拠点とする。
- ◆ **広域圏事務事業** **△8,980万円**  
福井坂井地区広域市町村圏事務組合事務費の確定に伴う減額。
- ◆ **庁舎等施設整備事業** **△2億743万円**  
（仮称）坂井市みくに市民センター建設工事において、出来高における進捗に合わせ平成28年度の支払い予定額を減額。
- ◆ **国民健康保険特別会計繰出金** **△3億2,503万円**  
国民健康保険事業の健全な財政運営と安定化を図るための法定内繰出金を減額。また、財源調整として法定外繰出金を減額。
- ◆ **上安田3号線道路改良事業** **△5,090万円**  
国の交付決定額が要望額より減額となったため、当該年度事業費を減額。
- ◆ **一般廃棄物収集処理事業** **△1億2,264万円**  
広域圏清掃センター負担金の確定による減額。
- ◆ **小学校施設整備事業** **3億9,045万円**  
国の平成28年度第2次補正予算の内定を受けたことにより、春江西小学校、大石小学校の大規模改造工事を前倒しで実施。

# 広域連合・一部事務組合報告

## 坂井地区広域連合

坂井市とあわら市で構成。  
介護保険・さかいクリーンセンター・代官山斎苑墓地に関する事業を行う。

- 平成29年2月：第56回定例会
  - 平成28年度 一般会計補正予算 他7件を可決

主な議案  
平成29年度一般会計予算 可決  
平成29年度介護保険特別会計予算 可決  
平成29年度代官山墓地特別会計予算 可決

## 福井県後期高齢者医療広域連合

県内すべての市町で構成。  
被保険者の資格の管理や保険料の決定、医療の給付などに関する事務を行う。

- 平成28年11月：第2回定例会
  - 副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて 同意
  - 平成27年度 一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について 認定
  - 平成28年度 一般会計補正予算、特別会計補正予算 可決

## 嶺北消防組合議会

坂井市とあわら市で構成。

- 平成28年12月：第4回臨時会
  - 平成28年度 一般会計補正予算 可決
  - 嶺北三国消防署庁舎改修工事（建築）請負契約の変更について 可決
  - 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について 可決

## 越前三国競艇企業団

坂井市と越前市で構成。  
競艇事業の運営を行う。

- 平成28年12月：第4回臨時会
  - 平成28年度モーターボート競走事業会計補正予算 他3件を可決

主な議案  
特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例について 可決

## 五領川公共下水道事務組合

坂井市・永平寺町で構成。  
九頭竜川廃川敷およびその周辺の区域に係る公共下水道の設置、改築、修繕、維持その他の管理に関する事務を行う。

- 平成28年12月：第98回定例会
  - 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 可決
  - 平成28年度五領川下水道事業会計補正予算 可決



▲三国競艇場

# 産業建設常任委員会報告

## 主な質疑応答

### 産業環境部

- 問 ふるさと納税の返礼品カタログの内容は。
- 答 返礼品は全部で172品目ある。そのうち農水産品としてコシヒカリなどコメ関係が22品目、若狭牛などの肉関係が41品目、魚介類が27品目、野菜・果物関係が10品目となっている。
- 問 坂井高校が作成した鳥獣害対策用の檻の活用は。
- 答 平成28年度に3基作成した。鳥獣被害が新たに発生している地域を中心に配置していきたい。また、新たな鳥獣害対策として、イノシシを数匹捕獲できる大型の檻の配置も検討している。
- 問 バスターミナル周辺整備や丸岡城周辺整備に関連して、早急に地籍調査をすべきでは。
- 答 市では農村集落で地籍調査をしており、人口集中地区は、国の直轄事業として福井地方務局が実施している。今後、周辺整備事業と整合性をとりながら、国に一日でも早く地籍調査に着手するよう要望していきたい。



▲丸岡支所から見たバスターミナル周辺

- 問 インバウンドに対応した観光担当者の外国語スキルは十分と考えるか。
- 答 多くは戸惑いながら接客しているのが実態である。市の観光連盟をはじめ、越前加賀インバウンド推進機構や坂井・あわらエリア周遊滞在型観光推進事業の中で、積極的に人材育成に取り組んでいきたい。
- 問 地域美化協力金の今後の方針は。
- 答 3年間の時限措置を設けて交付するが、その後は、地域の実情や現状を踏まえながら、包括的な問題解決として補助金を検討していきたい。

### 建設部

- 問 「空家等対策協議会」の権限とメンバー構成は。
- 答 空家の対策を市だけの考えではなく、第三者の協議会の意見を聞きながら進めていきたいと考えている。大学の教授、弁護士、司法書士、不動産業界、建築士、福祉関係者、関係行政機関、市議会議員などで構成したい。
- 問 末政・随応寺線道路の改良事業について、平成30年の国体までに、国道8号から西の方の工事を完成すべきでは。
- 答 国の社会資本総合整備交付金による整備で、現在、北横地地係を施工中である。平成31年度で整備完了を目指していて、福井国体までの完成は難しい状況である。
- 問 団地の人が奉仕活動で側溝を掃除したとき、上げた泥を市に処分をしてもらえないか。
- 答 団地周辺の場合などは、土のう袋を支給し、その中に入れたものを市が撤去しているのが現状である。

# 教育民生常任委員会報告

## 主な質疑応答

### 市民福祉部

- 問 (仮称)雄鳥こども園の設計について、保育士からの意見はどのように反映されているのか。
- 答 設計業者との打ち合わせ時に、宿と安島両幼保園の保育士も入っている。
- 問 音楽体操いきいき教室参加者から100円をなぜ徴収するのか。
- 答 自身の健康の保持増進に努めることは本人に課せられており、ある程度の自己負担により介護予防教室を実施する。
- 問 子育て支援センターを土曜日に開設できないか。
- 答 まだ日程は確定していないが、試験的に運用したいと考えている。
- 問 全額納める確約が取れている人の、短期保険証の交付はいらぬのではないか。
- 答 国保税を納期までに納めている方との公平性の観点から、差をつけている。

### 教育委員会

- 問 給食センターの臨時職員が集まらなかった原因についてどう考えるのか。また、現場に支障はないのか。
- 答 集まらない原因についてはわからない。しかし、現場での支障をきたすことはない。
- 問 不登校の未然防止や不登校の初期対応に関する調査研究について、どう成果が上がるのか。
- 答 丸岡中学校区全ての小中学校全職員の組織により、分かる授業づくりを中心に研究を進めている。学校が楽しければ不登校は減るであろうという研究主題の下、少しでも子どもたちが楽しく学校へ通えるような、児童生徒の育成に取り

り組んでいる事業である。

- 問 国際交流派遣事業について、経済的に困難な家庭では応募しないのではないか。
- 答 一人でも多くの方、また経済的に困難な生徒も参加できるような方法を検討していく。
- 問 東京オリンピックのキャンプ誘致について、何か進展はあるのか。
- 答 ペルー共和国大使館を訪問し、三国運動公園陸上競技場の施設の素晴らしさ、周辺の環境の素晴らしさをパンフレットを通じてPRをおこなってきた。

### 三国病院

- 問 医事業務を委託せずに職員でできないのか。
- 答 病院建設時に委託という方向性で行っており、今後職員で行うことになるので、経費や職員育成にかなりの時間を要するので、現状のまましていきたい。
- 問 地域包括ケア病床55床を導入した場合に、急性期病院としての対応は十分できるのか。
- 答 3階に急性期病床を50床用意し、入院される方が当初急性期に入り、後に地域包括ケア病床に移動する方法で対応できる。



▲地域包括ケア病床の導入を予定している三国病院

※地域包括ケア病床…在宅復帰支援機能を持った病床。

# 代表質問

## 志政会

副会長 橋本 充雄



### シテイセールの今後の戦略

**問** インバウンド事業への戦略は。海外が注目する企画や手法について調査・研究を進めていく。

### 子育て支援の拡充

**問** 「第二子保育料の完全無料化」は。財政や施策に及ぶ影響を考えると、実施は非常に困難である。

### ゆりの里公園整備の今後の計画

**問** 年間の利用、入込客数、売上目標など、どう見ているか。

**答** 直売所は、9万8千人の入場者と想定しており、9700万円程度が見込まれ、レストランは公募中で、経営方針を基に今後試算していく。

### 三国湊地域の活性化

**問** 観光客を三国湊旧市街地へ誘導す

**答** 具体策は。「三国湊町北前船体感事業」に来年度から取り組み、観光バスも利用できる駐車場の整備も考えている。

### 強い農林水産業の振興

**問** 担い手育成の為の助成支援は。補助事業などの支援、サポート体制の強化を実施したい。

**答** 漁業の後継者不足対策は。経営支援策を積極的に実施していく。

### 北陸新幹線敦賀開業に向けて

**問** 本市での用地取得率の実態と、地域振興策との関連は。

**答** 非常に低い取得率であり、地域振興策との関連は、予算の中で、了承をいただいている。

**問** 福井・若原温泉駅間にえち鉄、路線バスの組み合わせが重要では。

**答** 在来線とえちぜん鉄道と結節するバスの運行、ICカード乗車券などの検討が必要だと考える。

### 丸岡支所横の賑わい創出

**問** 丸岡支所周辺の整備は。

**答** 丸岡支所前駐車場および丸岡消防署跡地を含めた敷地での施設のレイアウトを考え、情報・観光機能を備えた整備をしたい。

**問** 支所・丸岡城の導線を、国宝化に向けた活動とどのようにつなぐのか。

**答** 支所・丸岡城を結ぶ環境を整えることが国宝化への機運醸成と、空き店舗などを活用した新規起業者を呼び込む動機付けになると考える。

### トップランナー方式への取り組み

**問** 窓口業務の方向性と、本庁舎整備後、住民窓口の配置はどのようにするのか。

**答** 民間委託の導入は、慎重に検討し、わかりやすい動線計画と案内表示の検討をしたい。



▲平成29年6月にオープン予定のゆりの里公園直売所

### 市民生活の深刻化と坂井市政が果たすべき役割

**問** 坂井市民の生活保護世帯数、就学援助児童数、年金収入、雇用者報酬の10年間の推移は。

**答** また、市が果たすべき役割は。生活保護世帯数は、91世帯から141世帯。就学援助児童数は、小学生が231人から296人、中学生は157人から243人。年金収入は、240万円から200万円。雇用者報酬は、420万円から390万円。

### 子育て支援の抜本的強化

**問** ①春江地区、丸岡磯部地区では保育園が不足している。

**答** ②就学援助の支給時期の前倒しを。③学校通学支援事業の保護者負担を廃止すること。

**問** ①施設の増改築を含め、前向きに検討している。

**答** ②検討したい。

③バスを利用できる児童とできない児童との公平性を考え、負担する必要がある。

## 政和会

副会長 東野 栄治



### まち・ひと・しごと創生 行政改革と財政強化

**問** 今後の財政規模に対する適正な人件費と物件費をどのように捉えているのか。

**答** 現在、人口と産業構造を基準とする類似団体で、平成27年度地方財政状況調査の住民一人当たりの人件費と物件費の平均決算額を比較して考えたい。

### 都市計画

**問** 都市再生特別措置法による立地適正化計画の策定状況と今後の対応は。

**答** 総合計画や都市計画と並行して進める。策定期間は、平成30年度から平成31年度までの2力年で取り組んでいく。

### 観光振興

**問** 観光拠点と観光メニューをどのように考えるか。

**答** 「東尋坊」「三国温泉」「若原温泉」を

### 少子化対策・結婚支援

**問** 「結婚応援企業」を設立してはどうか。

**答** 現在、県に「ふくい結婚応援企業」制度があり、企業間交流を図っている。

### 子育て支援

**問** 同時に在籍している小中学校の給食費を、第2子は2分の1、第3子以降は無料にしてはどうか。

**答** 給食費の保護者負担は、総額で約4億4340万円である。負担の軽減については現時点では難しい。

### 健康増進

**問** 健康寿命の延伸を図るため糖尿病対策をどのように考えるか。

**答** 健康づくり推進員、保健師、栄養士の訪問、レセプト分析などによる効果的な重症化予防対策に向け、検討していきたい。



▲東尋坊

## 政友会

会長 辻 人志



### 坂井市の新たな10年に向けて

**問** 喫緊の課題である人口減少への対策は。

**答** 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、安定した雇用の創出、新しい人の流れ、若い世代の結婚・出産・子育て、安心な暮らしを守るという4つの基本目標と、移住・定住の促進、少子化・高齢化対策、女性の活躍推進、経済・観光の活性化、都市基盤の整備の5つの政策パッケージのもと、シテイセールの強化や妊娠・出産支援の充実、ファミリーターの促進、福井しあわせ元気国体や東京オリンピックの開催を契機とした観光産業の育成、空家の利活用などに取り組んでいく。

**問** 内堀の復元も含め、中長期的な視野で丸岡城の周辺整備を行うべ

きと考えるが見解は。

**答** 内堀の復元整備を実施していくにあたっては、その範囲に学校や体育館だけでなく、一般住宅や飲食店などが混在しているため、地域住民のみならず、さまざまな関係者の理解が必要と考える。

図面などのデータなども乏しいことから、今後、国や県の指導を仰ぎながら、計画的に調査を進めていきたい。

周辺整備については、歴史的価値を大事にしつつ、市民全体の理解や協力を得ながら、時間をかけて取り組んでいかなければならないと考える。



▲丸岡城

児童の登下校時の安全対策はどのようになっているか

問 昨年、春江町の市道において集団登校中の列に車が飛び込む事故があったが、この事故を受け今後どのような対策を講じているのか。

答 事故現場から大石小学校への通学ルートの安全性については、地元の保護者からの意見を聞きながら、外側線を引くなどの対応について検討するなど、児童たちが安全に通学できるよう関係機関と協議を行っている。

問 今後も定期的に通学路の安全状況を確認しながら、安全対策を推進していく。

坂井市への転入者数増に向けて

問 本市への転入者数増に向けての具体的な施策は。

答 県と合同で、移住・定住相談会を東京で実施することを検討している。

また、移住する際の判断材料である、就業先については、ハローワークと連携し、大都市での就職面接会を予定している。

「住みたいまち」としての子育て環境、子育て支援の充実、住環境の

整備など総合的な移住・定住支援策により転入者の増加に努めていきたい。

坂井市へのU・イーターンの施策

問 U・イーターン者数増に向けての取り組みは。

答 都市部での就職面接会を開催し、U・イーターン就職者に対する一定条件での奨励金の支給を考えている。

問 今後も、福井労働局、ハローワーク三国、市内企業、PTAと連携しながら、U・イーターン者数の増加に向けての取り組みを行っていく。



渡辺 竜彦



▲坂井市定住情報サイトより

市民サービスの二環でインフルエンザ予防接種を無料化に

問 本年度のインフルエンザ感染の状況は。

答 平成29年2月末現在、小中学校での感染した患者数は合計で1848人である。

問 市内の平成28年度における小中学校の学級閉鎖の状況は。

答 平成29年2月末現在、小学校のクラス数については、三国地区6、丸岡地区11、春江地区10、坂井地区4であり、中学校のクラス数は、三国中1、丸岡中3、春江中3が学級閉鎖になり、坂井市全体で377クラスのうち約10%の37クラスが学級閉鎖となった。

問 18歳までの子どもと高齢者のインフルエンザ予防接種無料化にできないのか。

答 現行では1歳から小学校就学前の子どもと65歳以上の高齢者には予防接種料金の一部助成を行っている。

任意の予防接種を無料化している自治体も少ないことから、現時点では考えにくい状況である。また、仮に無料化を行った場合の試算で、18歳までの子どもと高齢者の無料化を合わせると、約1億



後藤 寿和

1500万円という結果がでた。

問 無償化が一番いいとは思いますが、助成金の拡充で考えられないのか。

答 就学前の子どもは重症化する恐れがあるので坂井市独自の補助をしている。小学生、中学生、高校生と世代が上がるにつれて重症化の度合いが少なくなると思われるが、これから小学生に関して重症化の度合いを研究しながら、効果があるのであれば、拡充する方向で検討していきたい。

子どもインフルエンザ予防接種助成のお知らせ
インフルエンザの予防接種を受けた場合に、接種費用の一部助成が受けられます。ただし、助成は1歳の誕生日以降の接種に限りです。
助成期間：平成28年11月 1日～平成29年 1月31日
対象者：平成22年 4月 2日～平成27年12月31日生
助成内容：1人 2,000円 上限 1回のみ
接種場所：坂井市内指定医療機関
持っていくもの：この通知書・母子(親子)健康手帳・保険証 子ども医療受給者証 自己負担額 (医療機関の接種料金から2,000円差引いた額)

坂井市 健康長寿課 (健康増進) TEL0776-50-3067

▲市における未就学児の補助金制度

小学校の英語教育

問 2020年英語教育義務化に向けてどのような変化があるのか。

答 小学5・6年生については、教科として英語の授業が始まる。

問 県では2年前倒しして2018年度より段階的に実施し、6年生は英語科として週2時間、年間70時間、5年生は外国語活動として週2時間、年間70時間実施する。2020年度からは検定済みの教科書を使用して英語科を実施していく。

問 小学3・4年生については2018年度から外国語活動として週1時間で年間35時間を実施する。新しくなる英語教育に向けた学校、先生方の対応はどうか。

答 英語が教科になっても、その指導の中心は担任の先生であり、中核教員を対象とした研修や、全小学校を対象とした英語教育のリーダーの研修を実施しており、授業の進め方など工夫した指導が行われている。

問 他の教科の時間が削られることはないのか。

答 英語の時間が週1時間増えることになるが、他の教科の授業数が削られることはない。

坂井市歴史文化基本構想の進め方

問 平成29年度から31年度にかけて策定予定の坂井市歴史文化基本構想について、これを策定することになったきっかけは。

答 坂井市教育振興基本計画の中で主要施策に上がっているため取り組むこととなった。

問 策定作業はどのように進めるのか。

答 市内には多種多様な文化遺産が伝わっているので、指定・未指定に関わらず文化財と捉え、平成29年度は基本調査を実施し、専門家・市民・行政を含めた委員会を設立して進めていく。

問 文化庁が平成27年度に発表した文化芸術振興基本法第4次方針に従うと、この基本構想の中に文化芸術も含むべきと思うが。

答 市民の文化芸術活動は地方創生の実現を図る地域資源として欠かさない要素であるので、歴史文化基本構想との密接な関連事項として検討したい。



▲丸岡歴史民俗資料館



上出 純宏

丸岡歴史民俗資料館の在り方

問 丸岡歴史民俗資料館は、資料館としての役割を果たさぬままに10年来据え置かれている。

答 公共マネジメント白書では老朽化のために閉館を検討とされているが、これを今後どうするのか。

答 現施設は保存に必要な湿度や温度の管理の機能が不十分で資料の保管に適した環境とはいえないが、入場者数は多いので、資料館としての内容を変更し、丸岡城のガイダンス施設として整備して、引き続き活用を考えたい。



南川 直人

小学校のプログラミング教育

問 どの教科で学習され、指導者や教材はどのように整備されるのか。

答 あらゆる教科で育まれる思考力を基盤として、コンピュータの働きを自分の生活に生かすことを身に付けるもので、ICT環境の整備については、パソコン、タブレットの整備、無線LAN環境の整備などが考えられる。また、教員の授業力向上を推進していく。



▲小学校での英語授業の様子

春江支所の活用は

**問** 春江支所の2階を1フロアに改修して約7500箱分の書庫を設置する計画である。

現在、庁舎整備計画が検討されているが、整備後を視野に入れた市の施設の有効活用が必要では。

**答** 平成29年11月頃から三国支所を取り壊すことになっており、三国支所に保存している公文書を移動させる必要がある。

本庁裏にある防災センターなども書庫として検討したが、強度が足りず多額の費用が必要になるため、春江支所の2階が最適と考える。

**問** 新たな事業や起業・NPOなどを始めるスタートオフィスとして貸しスペースを整備し、雇用対策、地域の活性化につながる取り組みが必要では。

また、各種団体の活動の拠点が欲しいと聞いている。検討を。

**答** 夜間でも誰かが、2階まで自由に入入りできるようにするには、庁舎管理の観点から、支所の事務所スペースと区別するなど大規模な改修が必要になるため、書庫として利用したい。



川畑 孝治

小中学校における英語教育は

**問** 文部科学省の次期学習指導要領では、外国語活動を小学3、4年生から始め、5、6年生で教科化される。

福井県では2年前倒しで実施されるが対応は。

**答** 県と連携しながら、小中連携を図る研修会を実施するなど、子どもたちの英語教育環境の充実を図る。

**問** 市民ボランティアなどを募集しては。

**答** 英語の絵本などの読み聞かせなど、学校と検討したい。



▲坂井市役所春江支所

坂井市の経済の好循環を

**問** ※リーサスの地域経済循環図から読み取れる本市の特徴は。

**答** 本市は83.2%で、他の地域から流入する所得に依存しており、福井市は117.6%であり、近隣市町は福井市の雇用に依存していると考えられる。

**問** 民間消費はマイナス27.1%で民間消費が地域外に流出していることがわかり、市外での消費が多い。阪に地域経済循環率が100%になれば、財政面の期待はどうか。

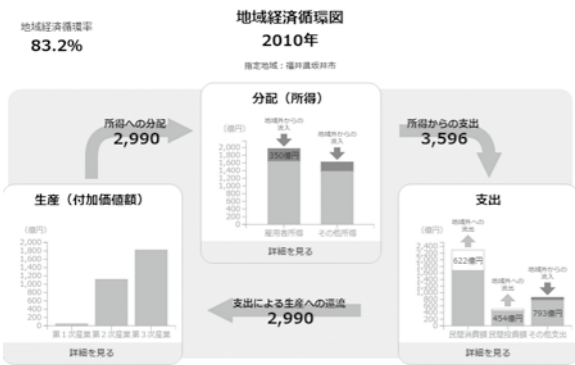
**答** 坂井市の事業者などでない期待はできないが、単純計算として、3億7千万円の増収効果はあると考えられる。

**問** 企業誘致の国や県への取り組みは。

**答** 本社機能や先端技術を有する成長産業の企業の誘致を行うための支援制度を創設し、企業立地セミナーや北陸フォーラムなどに情報提供を行っている。

**問** 企業誘致の調査・対策・戦略のために専門官の配置はどうか。

**答** 加賀市の事例はあるが、費用対効果の面で調査研究を行った上で検討したい。



▲坂井市地域経済循環図

※リーサス (RE S A S) …地域経済分析システム。産業構造や人口動態、人の流れなどに関するビックデータを集約し、可視化できる。



上坂 健司

**問** 地域通貨(市内共通のお買物ポイントカードなど)の導入はどうか。

**答** 地域通貨そのものや市内での消費に魅力があるかが課題の中、地域の商業圏域の付加価値を高めるための市内統一ポイントカードの構築など、新たな可能性を検討したい。

資源ごみ分別収集の今後の方向性

**問** 丸岡地区が実施している拠点方式資源ごみ回収では、収入と支出の差はどれくらいになるのか。

**答** 業者への委託料が2000万円、回収された資源物の売却額は150万円である。

**問** 丸岡地区をステーション方式に変更した場合、委託料で3000万円、収入で指定ごみ手数料として、300万円の収入が見込まれる。

**問** 今後、各地区の分別収集はどのように取り組んでいくのか。

**答** 合併時に、丸岡地区の拠点方式分別収集による市内統一を目標としたが、高齢化の問題や収集場所の確保が困難なことから、平成26年度の一般廃棄物処理基本計画の見直しの際、他の地区への導入は実施しないの方針となった。

**問** ごみの減量や、リサイクルの推進が各区で概ね目的が達成されていることから、環境指導員事業を見直すと思われるが。

**答** 分別の収集については、市民に浸透されてきていると認識している。

今後は事業の見直しを行い、さらにリサイクルの意識を広く浸透



戸板 進

**問** これまでの環境指導員手当を地域美化協力金に変更し、3年後に打ち切るとされているが。

**答** 計画では3年としている。しかし、各区の活動については、何も支援しないわけにはいかなないと考えている。



▲丸岡地区拠点方式分別収集の様子

訪日外国人観光客の需要拡大を見込んだ福井港のさらなる活性化を

**問** 「越前加賀インバウンド推進機構」による、市長の香港におけるトップセールス活動内容と今後の具体的な計画について伺う。

**答** アジア圏をターゲットと捉え、外国人に対応できるツールを積極的に活用する。また、旅行・広告の専門業者とタイアップし効果的なプロモーション活動を展開していきたい。

**問** 福井県は外国人宿泊者数が全国最下位である。「越前加賀インバウンド推進機構」で取り組む宿泊者数増加につながる具体的な施策は。

**答** ICTの活用や情報の多言語化など科学的アプローチに基づいた広域観光を推進していく。

**問** 福井港を含む重要港湾から特定地域振興重要港湾に見直された、13港湾が所在する自治体で形成される特定地域振興重要港湾活性化協議会の活動内容を伺う。

**答** 13の港湾が所在している、16の自治体で形成されており、国土交通省に対して要望活動を行っている。

**問** 国土交通省は2020年の訪日外国人観光客500万人を目標に



川端 精治

**問** 掲げ、全国の港へのクルーズ船の誘致を強化することから、福井港への外国クルーズ船の早急な誘致活動および港湾整備を福井県に強く要望するべきと考えられる所見は。

**答** 過去にもクルーズ船寄港の実績を踏まえ、空港や新幹線以外の坂井市の玄関口として福井港の活用できる政策に取り組んでいく。



▲平成25年に福井港に寄港した「ぱしふいっくびいなす」



水産行政の取り組みは

**問** 三国の底引き網漁業は92年の歴史がある皇室への献上ガニ・甘エビなど、沿岸小型漁業は甘ダイ・メバルなど、浅海漁業はアワビ・サザエ・ワカメなど全国に誇れるおいしい海の幸がたくさんとれていることから、海の道の駅構想の取り組みは。

**答** 地元でとれた新鮮な魚介類を販売、調理して提供することは市の水産業の活性化、観光拠点となることも考えられ、前向きに検討していく。

**問** 経済の活性化、漁業者・船主の所得向上、後継者育成、学校給食への提供、雇用の拡大、水産食品企業の醸成、観光と連携した漁業の推進など、市の経済発展に寄与すると考えるが、後継者問題と対策課題は。

**答** 漁業の安定的な所得向上、魅力的な産業となるよう努力していく。漁業就業者の実態把握は。

**問** 5年毎に調査をし、三国地区の総数は253名である。

**問** 学校給食、食育という観点から加工場の設置はどうか。

**答** 水産業関係者と今後協議をして、検討していきたい。

女性活躍推進の取り組みは

**問** オンブツト制度の進捗状況は。現在の体制でさらなる推進をしていく。

**答** 企業の女性管理職の比率を高めるための対策は。

**問** 人口減少による、育児・介護・働き手不足に対応できる職場環境づくり、性別に関係なく活躍できる社会づくりに努めていく。

**問** 企業に市の条例は配布しているのか。

**答** 現在はしていないが、条例、計画などを示していく。



▲福井県漁業協同組合連合会三国支所

※オンブツト…男女平等に関する情報提供や意見などを受け、問題解決に取り組む体制。



田中千賀子

丸岡バスターミナル周辺整備は子ども・若者から高齢者が集う広場に

**問** 住民協議会の設置はするのか。女性の声を生かすべき。

**答** 協議会の設置は考えていないが、地元や女性の声を聞いて進めていく。

**問** 消防署跡地には、小さな子どもハウスを建て親子で遊べる場を。

**答** よいアイデアであるが、消防署跡地の活用については今後検討する。

**問** 青空マルシェ、屋内マルシェなど楽しめるスペースを。

**答** マルシェは、若い女性の間で人気があり、誘客にもつながる。

**問** 農産物の直売所を置き、坂井市ならではのメニューを提供できる食堂を。

**答** 簡単なカフェ機能を施設に付加できないか検討していく。

学校給食費無料化にむけて

**問** 保護者の経済的負担を減らし子育て支援と若年層人口増にも期待し、段階的な給食費補助を。

**答** 市などの事業を優先して負担軽減を図るか検討する必要がある。現時点では難しい。

丸岡学校給食の自校式の存続と、民間委託の学校給食の見直しを



畑野麻美子

**問** 丸岡学校給食の自校式を今後最大限残すこと

**答** 今後も自校式給食施設を運営し、安全・安心で安定した給食を提供したい。

**問** 丸岡中学校給食を春坂給食センターで供給すべき

**答** 業者の実施状況、学校、保護者、地域の方々などの意見を聞いて状況を確認、把握したい。

**問** 丸岡南中学校、鳴鹿小学校の食材費を含めた業務委託は見直すべき

**答** 食材の発注や納品状況、金額の確認、調理員の健康状態など点検、確認しているが問題ない。



▲丸岡バスターミナル周辺

本庁舎整備特別委員会視察報告 1月23日～24日

SDGs「誰ひとり取り残さない」

**問** 未来を担う子どもたちにSDGsを理解してもらうために、学校教育にいち早く取り組んでほしい。

**答** 持続可能な開発目標として、貧困、人権など17の目標と169のターゲットが掲げられ、既に学校現場で取り組んでいる多くのものが含まれている。

**問** SDGsの考え方について、各学校に紹介し、実際の教育課程とSDGsの目標との関連性について整理していきたい。

**答** ESD（持続可能な開発のための教育）について、鳴鹿小学校がユネスコスクールに加盟し、活動している。

**問** 市が積極的にSDGsに掲げられた目標達成に取り組むべきと思うが所見を伺う。

**答** 市において、国連の動きと関係なく、福祉保健総合計画に基づき、各種福祉事業の実施、地域に根差した健康づくり、市民と協働による地域福祉活動の推進などに取り組んでいる。

**問** 今後策定する第三次福祉保健総合計画の中で、SDGsが掲げる具体的施策を盛り込んで、目標達成に貢献していく。



永井 純一

市のPR推進

**問** 坂井市を広くPRするため動く啓発看板を作成しては。

**答** 動く啓発看板、走行範囲に比例して認知が増すことは明らかであり、自動車の所有者の理解や協力が得る事ができれば、広範囲で市をPRできると考える。

**問** 今後、賛同者やPR方法を調査研究する。



▲鳴鹿小学校 ESD 授業の様子

※SDGs…持続可能な開発目標のことで、地球を取り巻くあらゆる課題の解決を目指し、国連が掲げたもの。

愛知県愛西市役所庁舎

平成26年から28年に増改築工事が終了した3カ所の市役所庁舎を視察しました。

高齢者や障がい者、子育てに配慮した施設となっており、「キッズコーナー、授乳室」「スロープの直線化」などは、意見交換会で出された意見を採用しているとのことでした。地震対策として、免震構造の採用、洪水対策として主要機器などの上層階設置、止水板設置などの整備がされていました。今後の課題としては、支所のあり方や旧分庁舎の活用方針などを挙げていました。

岐阜県海津市役所庁舎

1階は、総合案内や市民利用の中心となる部門が集約した配置とされ、設計段階で来庁者アンケートを実施したそうです。災害対策本部室は常設であり、会議室の避難所活用や、各階ホールは広く設計されるなど、災害復旧対策が講じられています。

今回の視察を通して、敷地拡張も視野に入れることや、支所の庁舎活用計画なども課題であると感じました。今後、本庁舎の増築にあたり、費用対効果やライフサイクルコストを十分に精査し、真に必要な機能を有した経済的な施設として整備していく必要性を再認識しました。



▲海津市役所1階の様子

空家、空き地問題が増えてきている。若い人たちが戻るような方法を。  
 県と市と協力して企業誘致をして、若い人が働きやすい場所をつくるべき。  
 交通のアクセスを考え直して、生活がしやすいとうたったほうがいいのでは。  
 子どもが多い地区、お年寄りが多い地区が混在しているので、地域別の対策を。  
 ボランティア活動、PTA活動など若い人の参加が少ない。核家族化も進んでいるので、活動している間、子どもを見てあげる機会を増やしてほしい。  
 同居だと経済的な負担が減り、世代間が協力して育児ができる。ぜひ、同居を推進するための補助金制度を設けるべき。  
 少子化が進む中で、税収減になる。財政をきちんとしていかないといけないと思う。

これからの坂井市についての意見

**第19回 議会報告会**  
**人口を増やすための意見が多く出されました**

2月14日に新保、磯部、大関の各コミュニティセンター、15日に三国、のうねの郷、春江西の各コミュニティセンターにて開催しました。12月定例会の報告の後、「合併10年、これからの坂井市を考える」をテーマに小グループに分かれて意見交換を行いました。

市政全般についての意見

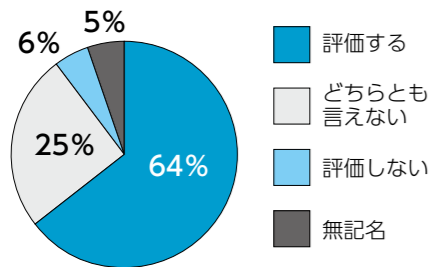
新幹線がいざ来ると、東尋坊へのルートがわかりやすくしてほしい。  
 丸岡の認知度、坂井市の認知度が低い。お金をかけないで認知度を高めることはできないか。  
 海外のお客が来られるように看板を英語にするなどが必要。  
 観光地のトイレの整備が大事。介護用などの大きいトイレが必要。  
 コミュニティバスの見直しを。乗る時間帯の傾向を調べては。交通弱者のことを考えてほしい。



▲大関コミュニティセンターでの様子

アンケートから見る議会報告会への意見

Q. 本日の議会報告会はどうでしたか。



問題のポイントをしばってほしい。  
 市民に開かれた場所ではなく、一部の参加者だけは、意味がない。  
 出席された議員さんが、今年1年で自分がされた、これはということとを1点ずつでよいので話をしてほしい。  
 人口ビジョンで増加するための、具体的な対策案を聞かせてほしい。  
 人口減少が、とても深刻だということがわかりました。  
 いろいろと意見が出てよかった。これをぜひ市政に活かしてほしい。  
 時間が少ないように思われます。意見が出ると終わりのなで、もう少し長い方がよい。  
 気楽にお話できるのがよい。  
 全員に意見を聞く機会をつくっていただいて、大変よかったと思います。

みなさんからお聞きした要望やご意見は…

議会報告委員会において整理し、回答が必要な場合は、関係部署に確認の上、回答をしています。  
 また、いただきましたご意見を取りまとめ、市長に報告をしたり、一般質問や常任委員会などで取り上げたりするなど、みなさまの声を市政に届けています。



▲議会報告委員会の様子

● 次回の議会報告会は… ●

開催日時	会 場	場
5月24日(水) 午後7時~	加戸・公園台コミュニティセンター 1階 大会議室	三国町加戸136-7-7 TEL 82-0356
	高松コミュニティセンター 3階 大会議室	丸岡町西里丸岡12-21-1 TEL 68-0843
	春江中コミュニティセンター 3階 301会議室	春江町随応寺17-17 TEL 51-1104
5月25日(木) 午後7時~	三国木部コミュニティセンター 2階 ホール	三国町楽円30-1 TEL 81-2778
	丸岡城のまちコミュニティセンター 1階 さくらホール	丸岡町霞町1丁目13-1 TEL 66-1276
	東十郷コミュニティセンター 2階 視聴覚室	坂井町長畑25-11-1 TEL 66-4567

3月定例会の報告と意見交換会です。議会や市政に対するみなさまのご意見をお聞かせください。  
 住所に関係なく、どの会場でも参加できます。みなさまの参加をお待ちしています。

定例会審議結果

★3月定例会に提出された議案と議決結果 ○…賛成 ×…反対 □…棄権 △…欠席 -…議長のため原則採決に参加できない

議案番号	件 名	議決結果	議席																										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
議案第2号	平成28年度坂井市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	平成28年度坂井市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成28年度坂井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成28年度坂井市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成28年度坂井市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成29年度坂井市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成29年度坂井市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成29年度坂井市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成29年度坂井市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成29年度坂井市公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成29年度坂井市農業集落排水事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成29年度坂井市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	字の一部区域の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	市有財産の無償譲渡について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	市有財産の無償譲渡について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	指定管理者の指定の期間の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	指定管理者の指定の期間の変更及び指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	坂井市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び坂井市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	坂井市税条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	坂井市立保育園条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	坂井市ゆりの里公園条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	坂井市坂井地域交流センター条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	坂井市竹田水車メロディーパーク条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	坂井市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	坂井市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	坂井市ゲートボール場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	坂井市テニス場条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成28年度坂井市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	参議院議員選挙制度における合区の解消に関する意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議席			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	

**傍聴受付が簡単に！**

**名前、住所の記入をしなくてもOK!**

平成29年1月から、事務局で傍聴券を受け取るだけで、議会の傍聴ができるようになりました。議場で、どのようなやりとりがされているのか、ぜひ、生の空気を感じにお越しください。

**受付**

坂井市役所本庁舎3階の議会事務局までお越しください。  
※事前予約の必要はありません。

**傍聴券**

傍聴券を受け取り、着用してください。  
※お帰りの際には、傍聴券を議会事務局に返却してください。

**傍聴席**

議場の傍聴席は、20席です。  
※本会議の途中で入場や退場をすることもできます。  
※傍聴席に空きがない場合は、多目的研修センター3階ロビーのテレビで本会議の様式をご覧になれます。



議場



傍聴券



傍聴席

**● 議会を傍聴してみませんか ●**

**6月定例会会期日程(予定)**

6月 9日(金)10時～	本会議(行政報告・議案説明など)
6月19日(月)10時～・20日(火)10時～	本会議(一般質問)
6月22日(木)10時～	産業建設常任委員会
6月23日(金)10時～	教育民生常任委員会
6月26日(月)10時～	総務常任委員会
6月30日(金)10時～	本会議(委員長報告・採決など)

※ 日程は、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

**Topics** 2月20日



昨年12月19日の坂井高校議会議室で生徒のみなさんから出された提案をまとめ、竹吉校長に報告しました。

**編集後記**

目にも鮮やかな、街の木々の緑が美しい季節がやってきました。

草木や花にと、飛び交う蝶や、田んぼの水の中を泳ぐ、オタマジャクシ、また大空を羽ばたく鳥など、この世の、「生きとし生ける」すべての「命ある生き物」が活発に動き出します。

そんな、躍動と生命のエネルギーに満ち溢れた季節、我々「坂井市議会」も、大地と太陽からたくさんのお力をもらい、今まで以上に活発に前を向いて、市政全般に取り組んでいきます。

これからも開かれた坂井市議会を目指して行く中で、この「坂井市議会だより」の果たす役割は大きいと、信じています。

今後、しっかりとした情報開示と、見やすい紙面づくりに邁進していく所存です。変わらぬご愛読のほどよろしくお祈り致します。

(T・W)

※お問い合わせや議会だよりに対するご意見がありましたら、左記の議会事務局連絡先までご連絡ください。